

ポスター報告 34

植戸 貴子 神戸女子大学

#報告題目 中高年知的障害者と高齢の親の同居家族への相談支援：障害分野と高齢分野の有機的連携

#報告キーワード 中高年知的障害者 高齢の親との同居 相談支援

#報告要旨

I. 研究の背景と目的

知的障害者の高齢化が進み中高年知的障害者の生活ニーズが注目されている（小川 2013、谷口 2014）。親と同居する知的障害者は多く、老障介護・障老介護・親子の孤立等も指摘されている（高林 2013、田村 2007、井土 2013 など）。知的障害者の相談援助職が親のニーズに気づき、高齢者の相談援助職が知的障害のある子の存在に気づくこともあり、両分野の協力・連携が必要である（植戸 2018）。本研究では、障害者相談支援事業所と地域包括支援センターの相談援助職へのアンケートによって、中高年知的障害者と高齢の親の同居家族への相談支援の現状と課題、及び障害分野と高齢分野の連携の現状と課題を探った。

II. 調査の概要

（1）調査の方法

2018年8～9月に関西圏5市の障害者相談支援事業所（以下、障害相談）137ヵ所と地域包括支援センター（以下、地域包括）113ヵ所の計250ヵ所に質問票を郵送し、回答を返送してもらった。回答者には、親と子の両方に支援ニーズが見られた事例を1つ選び、その事例について回答するよう依頼した。

（2）倫理的配慮

調査依頼文において、回答は無記名とし調査協力は回答者の自由意思による、回答しないことで不利益は生じない、回答は統計的に処理し機関や個人は特定されない、調査結果は論文・学会等で発表する等を説明し、回答の返送をもって調査協力の承諾を得たとみなした。また調査者所属機関の研究倫理委員会の承認を得た。

（3）質問項目

知的障害者の状況、親の状況、相談支援の経過等を尋ねる質問項目を設定し相談支援の課題や連携に関する自由記述も求めた。

(4) 分析方法

回答を障害相談と地域包括に分けて集計し、一部の質問項目についてカイ 2 乗検定を行い回答内容と機関の種別との関連性を探った。

III. 調査の結果

(1) 質問票の回収状況

250 票の内 79 票の回答があり（回収率 31.6%）、白票等を除く 66 票（障害相談 49 票、地域包括 17 票）を集計・分析の対象とした。

(2) 集計・分析の結果

知的障害者を見ると、障害相談では重度知的障害者や機能低下の進んだ人との関わりが多く、家庭で十分なケアが得られていないことが懸念される。地域包括では障害状況に関する情報が不十分で日中活動の場を持たず在宅サービスを利用していない人が多く、社会との関わりが薄い状況が示唆される。

知的障害者のケアの担い手は母親が圧倒的多数であった。入院や手術が必要な健康上の問題を抱えた親が約 4 分の 1 おり、子や自分自身のケアをする力の低下も半数以上に見られ、親子の生活の質の低下が窺える。障害相談では親の障害状況が不明など、親に関する情報が不十分の中で相談支援を行っている可能性がある。障害相談では自身のサービスを受け入れようとしない親が 6 割以上、地域包括では子のサービスを受け入れようとしない親が 5 割であった。ケア機能が果たせずニーズが発生しても支援を受けずに家族の力で凌ごうとしている傾向が窺える。

相談支援の状況を見ると、多くの相談援助職が親との関わりを通して親の健康面や生活面の変化を察知して介入を始めており、親との話し合いや他機関への連絡・調整等を行っていた。

IV. 考察

本調査は特定の地域の障害者相談支援事業所と地域包括支援センターへのアンケート調査であり、十分な回答数を得られなかったため、結果を一般化することはできないが、中高年知的障害者と高齢の親の同居家族が多様なニーズを持ち、厳しい生活状況に置かれていることが窺えた。障害福祉と高齢福祉の制度の壁や専門性の違いを超えて連携・協力しようとする相談援助職も多く、今後は具体的な連携・協力の仕組みや手法の構築が求められる。

■参考文献

- ・小川勝彦(2013)「重度知的障害者の高齢化と医療福祉的問題」『障害者問題研究』41(1), 18-26

- ・ 谷口泰司(2014)「高齢知的障害者に対する地域生活を巡る諸問題：各種実態調査および地域生活支援諸施策の検証からの一考察」『発達障害研究』 36(2), 120-128
- ・ 高林秀明(2013)「知的障害者と家族の老いの暮らし：その社会的地位と社会保障の課題」『障害者問題研究』 41(1), 10-17
- ・ 井土睦雄(2013)「福祉権利の分断性と孤立死：知的障害者・家族の孤立死問題をふまえて」『四天王寺大学大学院研究論集』 7, 18-38
- ・ 田村恵一(2007)「障老介護についての一考察」『淑徳短期大学研究紀要』 46, 19-31
- ・ 植戸貴子(2018)「中高年知的障害者と高齢の親の同居家族に対する相談支援：障害者相談支援事業所に対する聞き取り調査から」『神戸女子大学健康福祉学部紀要』 10, 1-19